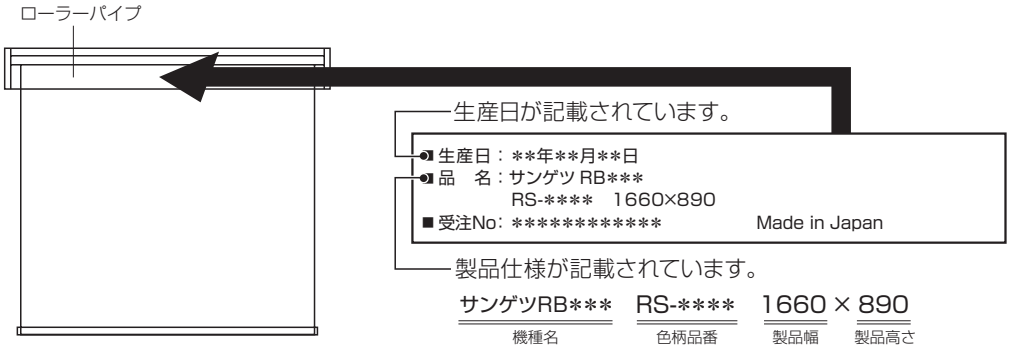
メンテナンスシール

●お買い上げの製品には、ローラーパイプに製品情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。製品に関するお問い合わせや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。



“故障かな”と思ったら

■こんなとき

現　象	原　因	処　置
●昇降の操作が重い	スプリングの設定（初巻き）が解除されているか、極端に弱くなっていると思われます。	●P.10『スプリングの調整方法』をご覧ください。
●スクリーンが巻き上がる際にサイドホルダーセットにあたってしまう。（巻きずれてしまう。）	製品が水平に取付いていない。 ブラケットが正しい位置に付いていない。 プルボールがウエイトバーの中央にセットされていない。	●P.11『スクリーン巻きずれ対処方法』をご覧ください。

お手入れ方法

●日頃のお手入れはハタキやハンドモップ等でほこりを落としてください。

●水拭きや水のかかる場所でのご使用は、スクリーンが変色する場合がありますので避けてください。

●スクリーンは特殊樹脂加工されていますので折ったり曲げたりするとシワやクセが残りもとに戻らない場合がありますので十分注意してください。

梱包材の処理方法

●梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。

●各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

株式会社 サンゲツ
ホームページアドレス http://www.sangetsu.co.jp
〒451-8575　愛知県名古屋市西区幅下1-4-1
TEL　052-564-3111

SANGETSU　サンウィンク Sanwinc

ロールスクリーン
TR型メカ チェーン式

取扱説明書No.R－150019　初版

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明･注意事項が記載されております。**必ずお客様にお渡しください。**

目　次

■ 安全上のご注意・・・

安全上のご注意(必ずお守りください)

※本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために、特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

●本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。
⚠ 注意	製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

●本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。

⊘	製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。
❗	製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■取付け上のご注意（取付け前に必ずお読みください）

⚠ 警告

- ⊘ 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ❗ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。
- ❗ 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。

⚠ 注意

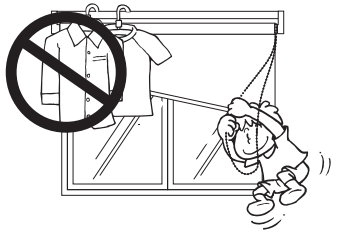
- ⊘ 本製品は屋内用です。屋外へは取付けないでください。
- ⊘ 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けないでください。
- ❗ 製品は、水平に取付けてください。
- ⊘ セットバーをつかんで製品を持つのはおやめください。故障の原因となります。

■使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）

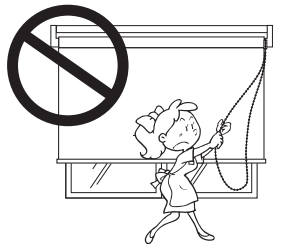
⚠ 警告

- ⊘ コードやチェーンが体に巻きついたり、引っ掛かるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。
- ❗ 操作しない時は、お子様の手が届かない位置でチェーンを束ねて、コードクリップで留めてください。

- ⊘ 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。

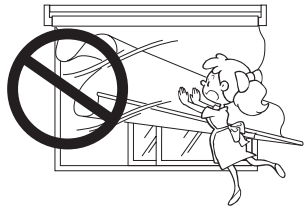


- ⊘ 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。



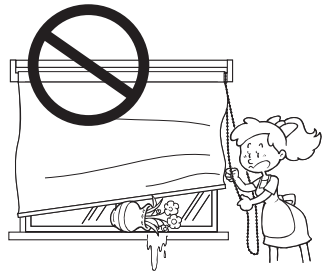
⚠ 注意

- ⊘ 強風の時は、必ず窓を閉めるかスクリーンを巻き上げた状態にしてください。



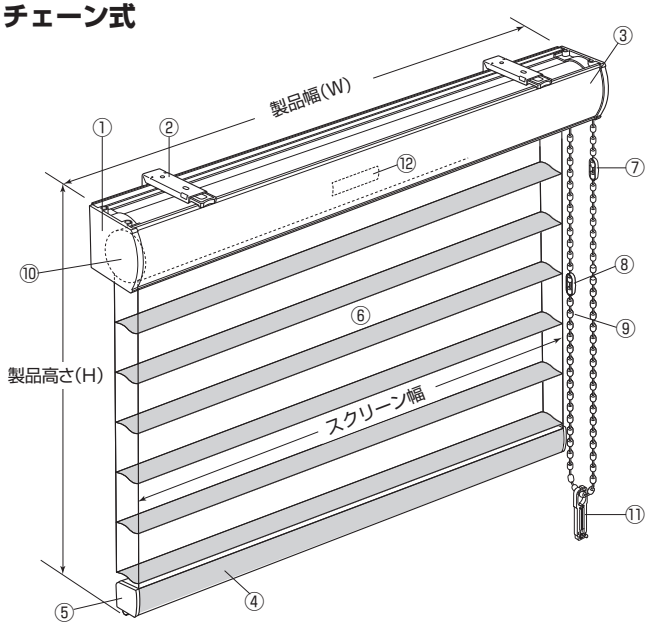
- ⊘ メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。
- ⊘ 火のそばでのご使用は絶対におやめください。

- ⊘ 必ずボールチェーンを持って操作を行ってください。スクリーンやローラーパイプ、ウエイトバーを持って操作を行わないでください。
- ⊘ 開閉動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。
- ❗ 製品は決められた製品高さの範囲でご使用ください。範囲以上でご使用になると、スクリーンの落下、破損の原因になります。



製品全体図及び部品名称

TR型メカ チェーン式

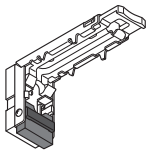
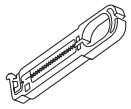


部品名

① サイドホルダーセット	⑤ ボトムレールキャップ	⑨ ボールチェーン
② ブラケット	⑥ スクリーン	⑩ ローラーパイプ
③ ヘッドボックス	⑦ 下限コネクター（※）	⑪ コードクリップ
④ ボトムレール	⑧ チェーンジョイント	⑫ メンテナンスシール

※ 下限コネクターは逆巻きを防止するための部品です。

■付属部品

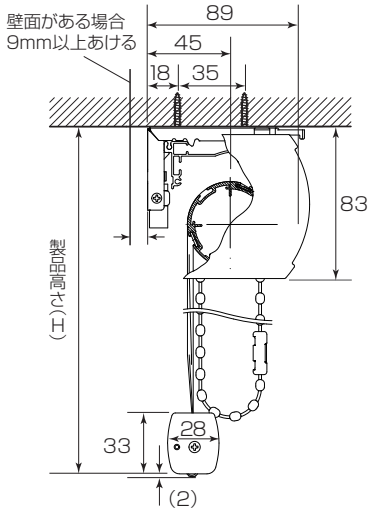
部品名 / 製品幅[mm]	ブラケット	ブラケット取付けネジ		コードクリップ
		正面付け用（φ3.5×50）	天井付け用（φ3.5×20）	
～1200	2 個	4 本		1 個
1210～2000	3 個	6 本		

■製品重量 約6.6kg（幅2000mm×高さ2000mmの場合）

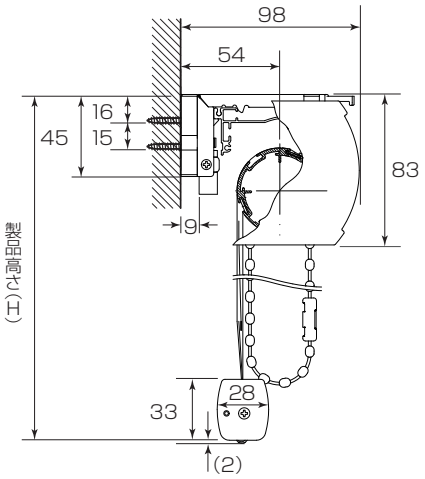
製品の取付け/取外し方法

■取付けの種類

〈天井付けの場合〉



〈正面付けの場合〉

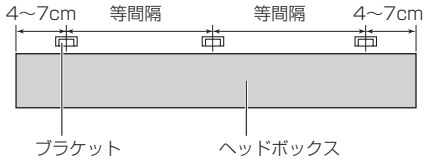


※ブラケット1個につき取付けネジを2本使用してください。
※製品高さ（H）はブラケット上端からボトムレール下部までの寸法です。
※ボトムレール下部にはクッションテープ（約2mm）が付いています。
※製品高さはスクリーンが閉じている状態で設定しています。

■ブラケットの取付け位置

※スクリーンを巻き上げた際、ボトムレールが製品後方に納まります。後方に壁などがある場合、9mm 以上あけてください。

❶ブラケットはヘッドボックスの両端から各 4～7cm の位置に取付けてください。
❷ブラケットが3個の場合はその間が等間隔になるよう取付けてください。



■ ブラケットの取付け方法

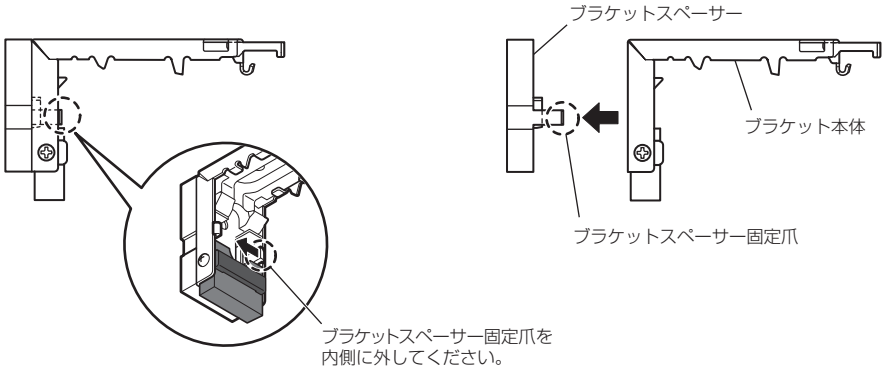
〈天井付けの場合〉

施工時のお願い

※天井付けで本製品を取付けいただく場合は、ブラケット本体に固定されていますブラケットスペーサーを取外してから施行を行ってください。

①ブラケットスペーサー固定爪のどちらか片方をブラケット本体から外してください。（気温などの影響で樹脂爪が固い場合はマイナスドライバーをお使いください。）

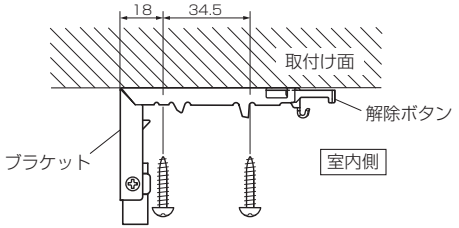
②ブラケットスペーサー固定爪が片側外れた状態で矢印の方向に引っ張りブラケットスペーサーを取外してください。



●解除ボタンが室内側（手前）になるように付属のブラケット取付けネジで取付けてください。

※ブラケット1個に対し、取付けネジは2本です。右図はブラケットの長穴の中心までの寸法図です。

〈天井付けの場合〉

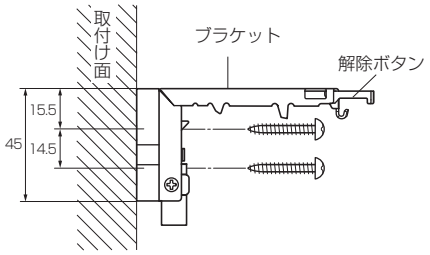


〈正面付けの場合〉

●解除ボタンが下側になるように付属のブラケット取付けネジで取付けてください。

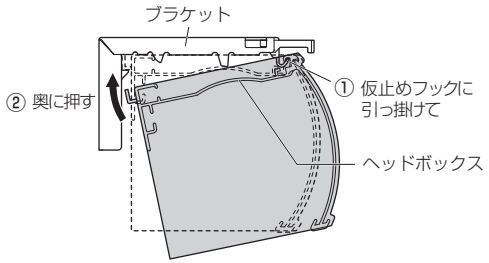
※ブラケット1個に対し、取付けネジは2本です。右図はブラケットの長穴の中心までの寸法図です。

〈正面付けの場合〉



■ 製品本体の取付け方法

●ヘッドボックスの溝をブラケットの 仮止めフック（解除ボタンのある側）に引っ掛けてください（①）。本体を奥に『カチッ』と音がするまで押し上げてください（②）。

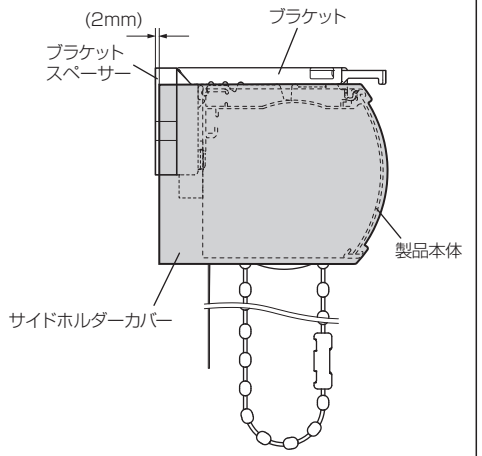


⚠ 注意

- 本体取付け後、確実に本体がブラケットに固定されていることをご確認ください。
- ボトムレールはスクリーンに対して垂直に扱ってください。ウエイトバーを傾けて扱いますとスクリーンに接触し、スクリーンを傷める恐れがあります。

サイドホルダーセットについて

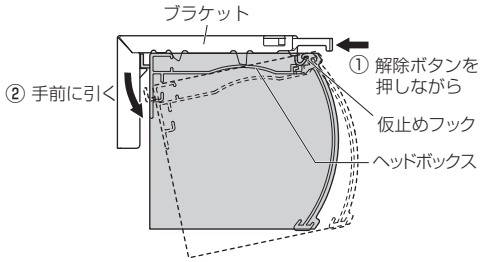
※サイドホルダーカバーは正面付けの際、ブラケットスペーサーの露出を抑える目的で製品本体より長くなっています。取付けの際、必ず本体奥まで差し込んでください。
（施工時の製品振りシロとしてサイドホルダーカバーと正面付け時の壁面には約2mmの隙間が空く構造になっています。）



■ 製品本体の取外し方法

❶スクリーンを巻き上げた状態で本体を持ち、ブラケットの解除ボタンを押しながら(①)ヘッドボックスを手前に引いてください(②)。

❷本体を仮止めフックから外してください。



⚠ 注意

- ブラケットから製品を取外す際は、必ず手で支えながら作業してください。
- ウエイトバーはスクリーンに対して垂直に扱ってください。ウエイトバーを傾けて扱いますとスクリーンに接触し、スクリーンを傷める恐れがあります。

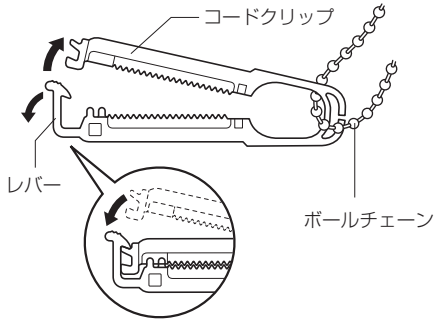
■ コードクリップの取付け/使用方法

⚠ 注意

- お子様をボールチェーンで遊ばせないでください。首や体に巻き付く等して思わぬ事故を招く恐れがあります。

●このコードクリップは、お子様がボールチェーンを首や体に巻きつけて、思わぬ事故を招くことを防止するための部品です。

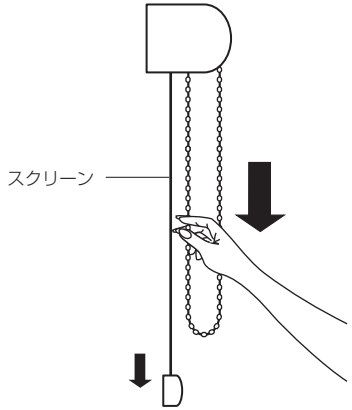
●コードクリップをボールチェーンに取付け、お子様の手が届かない位置でボールチェーンを束ねて、留めてください。



操作方法

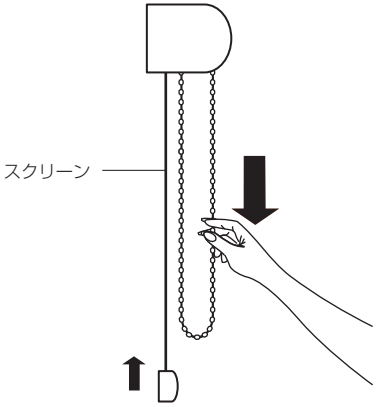
■ スクリーンの降ろし方

●奥のボールチェーンを引いてください。



■ スクリーンの上げ方

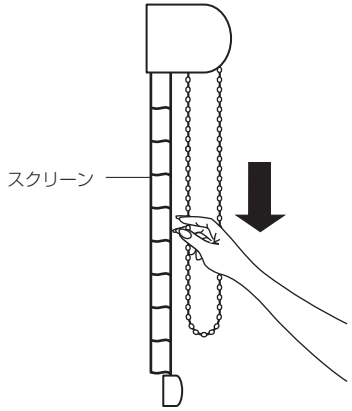
●手前のボールチェーンを引いてください。



調光方法

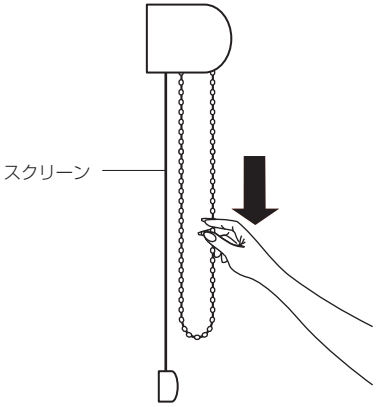
■ スクリーンの開け方（調光の方法）

●ボトムレールが製品高さの位置にくるまでスクリーンを下ろした状態で更に奥のボールチェーンを引くと、スクリーンが開き調光状態になります。



■ スクリーンの閉じ方

●調光状態のスクリーンを閉じるには、手前のボールチェーンを引いてください。スクリーンが閉じます。更に引き続けるとスクリーンが上がります。



スプリングの調整方法

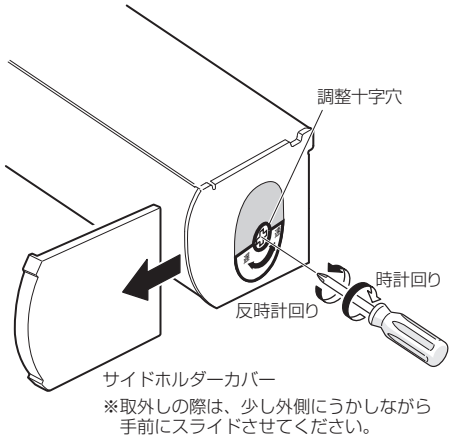
⚠ 注意

⃠ スプリングの調整を行う場合は、操作の軽さを確認しながら調整を行ってください。
過度にスプリングを強くしますと破損の原因になります。

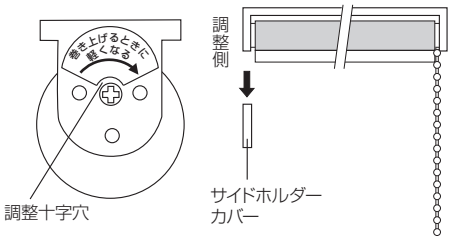
※製品幅440mm以下の製品はスプリングセットを内蔵しておりませんので、調整はできません。

※右操作と左操作では、回す方向が逆になりますのでご注意ください。

●操作側(チェーン側)と反対のサイドホルダーセットのカバーを手前にスライドさせて外し、⊕ドライバー#2(製品に付属されておりません)で調整十字穴を回し調整を行ってください。



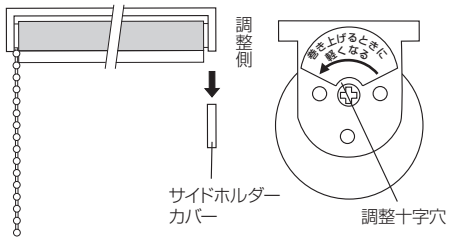
〈右操作の場合〉



- 矢印の方向に回すと巻き上げ操作力が軽くなります。

※引き下げ時の操作力は重くなります。

〈左操作の場合〉



- 矢印の方向に回すと巻き上げ操作力が軽くなります。

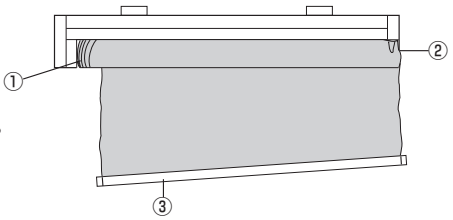
※引き下げ時の操作力は重くなります。

スクリーン巻きずれ対処方法

●スクリーンが巻きずれていると、スクリーンを昇降できなくなったり、スクリーンが破損(しわ、やぶれ等)する恐れがあります。出荷時に、調整をしてありますが、取付け場所の関係等により、巻きずれが発生した場合は、以下の手順で巻きずれを補正してください。

〈スクリーンが巻きずれた状態とは？〉

①スクリーンが「竹の子」状になる。
②スクリーンがサイドホルダーセットに当たる。
③ボトムレールが左右均等(水平)にならない。



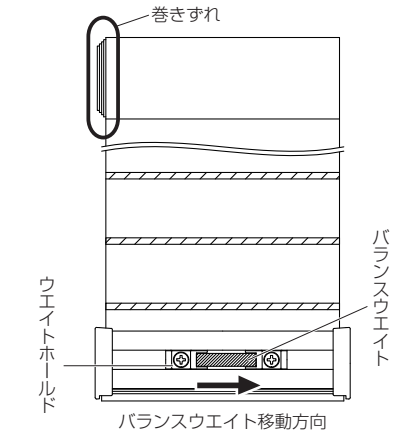
■巻きずれの調整方法

※スクリーンは工場出荷時に調整してありますが、取付け場所の関係などにより万一巻きずれが発生した場合は、ボトムレールのバランスウエイトにて対応してください。

※巻きずれの調整は工場出荷時に行っています。その為、バランスウエイトの位置はボトムレールの中央になっていない場合もあります。取付け時に巻きずれが発生しない場合、バランスウエイトの位置は移動させないでください。

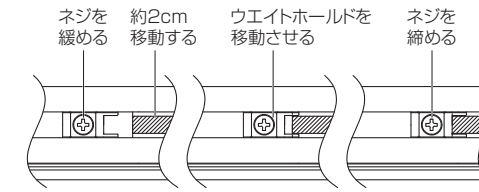
〈巻きずれが発生した場合〉

❶スクリーン(ボトムレール)を製品高さの位置まで下ろしてください。
❷ボトムレール後ろ側にあるバランスウエイト位置を**〈バランスウエイトの位置調整方法〉**の手順にそって調整してください。
❸巻きずれ調整ウエイト位置を調整した後、スクリーンを巻き上げて、巻きずれが直っているか確認してください。
❹巻きずれが直っていない場合、「❶～❸」の手順を繰り返して巻きずれバランスウエイトの位置調整を行ってください。



〈バランスウエイトの位置調整方法〉

①バランスウエイトはボトムレール後ろ側にあります。ウエイトホールドの固定ネジを緩めてください。ウエイトホールドはバランスウエイトの両側にそれぞれあります。
②ウエイトホールドを緩めたら、ウエイトホールド及びバランスウエイトを巻きずれが発生している側と逆側に約2cm移動させてください。
③バランスウエイト位置調整後は、再びウエイトホールドの固定ネジを締め、バランスウエイトが動かないようにしてください。



※調整後ウエイトホールドは両側をしっかりとネジで固定してください。

※樹脂ネジを使用しています。ネジを緩める際は、手回しの⊕ドライバー#2(製品には付属されておりません)をご使用ください。